病院・臨床倫理委員会コンソーシアム

第4回 シンポジウム

生命維持治療の終了・差し控え

2027年 1月 23日（土）　14:00～15:30

オンライン開催

2026年9月、「救急・集中治療における生命維持治療の終了／差し控えに関する4学会合同ガイドライン」が公表されました。
作成委員会委員長を務められた伊藤香先生の基調講演を通じて、ガイドラインの理念と臨床への活用を考えます。続くディスカッションでは、患者本人の意思や価値観の尊重、家族等との対話、医療・ケアチームでの検討など、現場で直面する倫理的課題を多職種で議論し、患者本人にとってよりよい医療・ケアを支える臨床倫理支援のあり方を議論します。

基調講演

「救急・集中治療における生命維持治療の終了／差し控えに関する4学会合同ガイドライン」

― 臨床現場での実装のために―

伊藤 香 先生

自衛隊入間病院 教育部教官室
同ガイドライン作成委員会委員長

ディスカッション

ディスカッサント	**伊藤　香**	（医師・自衛隊入間病院）
	金田　浩由紀	（医師・関西医科大学）
	神谷　恵子	（弁護士・神谷法律事務所）
	瀧本　禎之	（医師・神戸大学）
	堂囿　俊彦	（倫理学者・静岡大学）
	長尾　式子	（看護師・北里大学）
	三浦　靖彦	（医師・岩手保健医療大学）
司会	**竹下　啓**	（医師・東海大学）

申込締切　**2027年1月15日（金）**

参加申込は、右記のQRコード、あるいは、「病院・臨床倫理委員会コンソーシアム」のホームページで受け付けています。

定員（先着順）
500名

参加費
無料

本シンポジウムは、科研費 基盤研究B（23K27824）の支援を受けて開催されます。